

平成 29 年度 郡市医師会産業保健担当理事協議会

と き 平成 29 年 10 月 19 日 (木) 15:00 ~ 15:30

ところ 山口県医師会 6 階会議室

[報告 : 常任理事 藤本 俊文]

挨拶

河村会長 本年 3 月に閣議決定された「働き方改革実行計画」をうけて、日本医師会の「医師の働き方検討委員会」が設置され検討を重ねているが、今後、時間外労働の規制適応を 5 年間見送り、2 年間を目途に結論を得ることとなっている。また、治療と職業の両立支援については、疾病を抱える労働者を中心として、産業医とかかりつけ医等の円滑な連携、会社の意識改革が必要である。今後、人口減少による労働力が低下すると推測されていることから、それぞれが最大限に活躍できる社会を築いていかなければならないと考えている。

協議事項

1. 第 39 回産業保健活動推進全国会議について (報告)

本号 1033 ~ 1039 頁に報告記事を掲載。

2. 県医師会主催・郡市医師会協力による産業医研修会について

藤本 平成 28 年度は 18 回の研修会を開催した。29 年度も 18 回の研修会を企画しており、これまでに 9 回開催している。研修内容は、実地研修 8 回、基礎研修の後期又は生涯研修の更新あるいは専門研修を 10 回予定している。

なお、実地研修は体験参加型の研修であるが、日医の「実地研修ガイドライン」の中には、「講師 1 人あたりの受講者数が 50 名を超えない範囲で、できるだけ少人数で実施されることが必要である」と規定されている。30 年度においても、郡市医師会協力による産業医研修会では、実地研修を積極的に取り入れていきたいと考えている。実施にあたっては、30 年 1 月中に産業医部会の各支部に対し研修希望の調査を行う予定である。なお、今年度から日医産業医制度実施要領に「治療と職業の両立支援」に関する研修カリキュラム

出席者

郡市担当理事

大島郡 岡本 潔
玖 珂 川田 礼治
熊毛郡 満岡 裕
吉 南 弘中 克己
厚狭郡 吉武 和夫
美祢郡 吉崎 美樹
下関市 吉水 一郎
宇部市 吉永 榮一
山口市 林 大資

萩 市 宮内 嘉明
徳 山 石田 高康
防 府 山縣 三紀
下 松 野田 寛
小野田 川端 章弘
光 市 多田 良和
柳 井 増本 茂樹
長門市 村田 高茂
美祢市 中元 起力

県医師会

会 長 河村 康明
常任理事 藤本 俊文
理 事 船津 浩彦

が追加されたことをうけ、本会でも今後、実施していきたいと考えている。

3. その他

29 年度より独立行政法人労働者健康安全機構が実施している産業保健関係助成金が拡充された。

①ストレスチェック助成金

- 1) 小規模事業場届出登録の必要がなくなった。
- 2) 実施対象期間が 1 年単位となり、申請期間が翌年度 6 月 30 日までに延長された。
- 3) 助成金の対象となる医師による活動が、「ストレスチェック実施後に面接指導を実施するこ

と」及び「面接指導の結果について、事業主に意見陳述すること」の 2 点のみとなった。

②小規模事業場産業医活動助成金

50 人未満の事業場が対象で、一事業につき将来にわたり 2 回支給。

③職場環境改善計画助成金

労働者数の制限はなく、A コース及び B コースがあり、将来にわたり 1 回限り。

④心の健康づくり計画助成金

労働者数の制限はなく、一企業につき将来にわたって 1 回支給。

『若き目（青春時代）の思い出』原稿募集

投稿規程

字数：1 頁 1,500 字程度

- 1) タイトルをお付けください。
- 2) 他誌に未発表のものに限ります。
- 3) 同一会員の掲載は、原則、年 3 回以内とさせていただきます。
- 4) 編集方針によって誤字、脱字の訂正や句読点の挿入等を行う場合があります。また、送り仮名、数字等に手を加えさせていただくことがありますので、ある意図をもって書かれている場合は、その旨を添え書きください。
- 5) ペンネームでの投稿は不可とさせていただきます。
- 6) 送付方法は電子メール又は CD-R、USB メモリ等による郵送（プリントアウトした原稿も添えてください）をお願いします。
- 7) 原稿の採用につきましては、提出された月の翌月に開催する広報委員会で検討させていただきますが、内容によっては、掲載できない場合があります。

【原稿提出先】

山口県医師会事務局 広報・情報課

〒753-0814 山口市吉敷下東 3-1-1 山口県総合保健会館 5 階

TEL：083-922-2510 FAX：083-922-2527

E-mail kaihou@yamaguchi.med.or.jp